

# 一房のぶどう



第35号

平成27年11月1日 編集・発行／あきる野市教育委員会  
〒197-0814 あきる野市二宮350 ☎042(558)1111(代)



## 特別支援教育で

情緒が安定

今後は知的活動の充実で  
学力向上の教育

あきる野市教育長 宮林 徹



平成16年7月に「一房のぶどう」を広報教育あきる野第一号として発行しました。

ぶどうの一粒一粒がしっかりと結びついて一房になっている姿は、あきる野市の教育が多くの人々に支えられて大きく成果を上げていく姿を示しています。

以来12年間にわたり「人が育ち人が輝くあきる野の教育」を教育目標に掲げて、先見性・勇気・行動力を基本姿勢にして各種施策に取り組んできました。

特別支援教育の推進はあきる野市の教育の根幹をなす施策です。その中で小中一貫教育を本格実施して9年間で育てる教育を展開しています。また、「いじめ不登校ゼロへの挑戦」は、いじめ撲滅三原則（するを許さず・されるを責めず・いじめに第三者なし）を掲げて徹底していじめ問題に取り組んできました。

一房のぶどうは第一号発行以来12年間、教育委員会が取り組んでいる施策をそのつど広く市民の皆様にお伝えし、あきる野の教育へのご理解とご支援をいただいております。

今、あきる野市の学校教育は大変安定し充実しています。子どもたちの情緒が安定しています。情緒が安定した中で、子どもたちは毎日の学校生活を楽しく送っています。今後は知的な活動を力強く展開することです。あきる野市の教育はいよいよ学力向上を目指して全力で走り出します。

学校が地域の中で安定した落ち着きを示せば、地域社会も落ち着き安定してきます。今、あきる野市が落ち着きを示しているのは、学校教育が安定しているからです。教育というものは大変大きな力と影響力を持つているのです。

あきる野市は、市制施行20周年を迎えました。この時に新しいまちづくりの施策として「子どもが主役のまちあきる野市」を掲げて21年目を踏み出しました。学校だけでなく、「全ての市民が子どもを大切に育てよう」というまちづくりをスタートさせました。あきる野市の新しい夜明けです。そのためにあきる野市の教育が益々充実したものであるよう努めます。あきる野市の教育への変わらぬご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

今こそ「おとなが手本のあきる野市」を全ての市民に推進していただきますよう心より願っています。